



立案 大正三年一月廿一日  
決裁 大正 年 月 日

宗秩察



宮内省

五



大臣

次官

元帥陸軍大將伯耆守長谷川好道特旨印件

共一廿一  
共一廿一  
共一廿一

(十六)

宮内省

裏面白紙



元帥陸軍大將正三位勲一等級伯爵長谷川好道  
特旨ヲ以テ位一級被進

正三位勲等功級伯爵長谷川好道

叙從一位

右  
勅旨ヲ奉シ謹テ奏ス

内

閣

大正十三年一月二十八日

内閣總理大臣子爵清浦奎吾

院位 三九

大正五年一月廿八日

元帥陸軍大將正位勲一等功一級伯爵長谷川好道  
 右ハ舊長州藩士ニシテ夙ニ勤王ノ大義ヲ奉シ明治  
 元年奥羽征討ノ役ニ從ヒ各地ニ轉戦シ戡定ノ功  
 フ奏シ維新鴻業ノ完成ニ殊功アリ爾來累進シ  
 現ニ元帥陸軍大將ニシテ議定官ノ榮職ニ在リ其間  
 常ニ各種ノ要職ニ歷任シ明治二十九年六月第三師  
 團長ニ親補以來引續キ近衛師團長、韓國駐劄  
 軍司令官、臨時韓國統監代理、韓國皇帝即位  
 式特派大使、軍事參議官、參謀總長、鐵道會  
 議々長、特命檢閲使、朝鮮總督、議定官ノ重  
 職ヲ奉スルコト實ニ二十有六年餘殊ニ明治三十七八年  
 戰役ニ近衛師團長トシテ第一軍司令官伯爵黒木

爲楨ヲ輔ケ堅ヲ鳴緑ニ推シ韓國駐劄軍司令官ニ  
 轉シ同地守備ノ大任ヲ完フニ統監公爵伊藤博文  
 フ補佐シテ日韓併合ノ基礎ヲ建テ嘉尚ノ聖旨ヲ奉  
 戴スルコトニ回明治四十五年一月參謀總長ニ親補セラレ  
 惟渥ノ軍務ニ參畫スルコト四年常ニ至誠職ヲ奉シ  
 カラ軍務ニ效シ國防用兵共ニ機宜ニ適ヘリ遇歐洲  
 大戰勃發スルヤ支那國青島ニ獨軍ノ壑城ヲ破滅  
 ニテ日英同盟ノ信ヲ厚フニ國軍ノ聲價ヲ海外ニ發  
 揚セリ又四度特命檢閲使トナリテ親シク軍隊ヲ  
 査閲督勵シテ益々國軍ノ進展ヲ圖リタル等其  
 ノ國家ニ効セシ勲功實ニ偉大ナリ  
 次テ朝鮮總督ニ任セラレ再ヒ朝鮮ニ赴任スルヤ恪  
 勤精勵克ク殖民地ノ難治ニ處シ其ノ施設宜キ

ヲ得威望全土ニ揚カリ治績ノ見ルヘキモノアリ大  
正九年二月議定官ニ親補セラレ現ニ其ノ重任ニ在  
リ然ルニ今ヤ病患危篤ニ陥リ到底恢復ノ見込  
無之ニ付此際特別ノ思召ヲ以テ位一級ヲ進メ  
從一位ニ敍セラレ度  
謹  
テ奏ス

大正十三年一月二十七日

陸軍大臣 宇垣一成



陸

軍

履歷書

元帥陸軍大將正三位勲一等功一級伯爵 長谷川好道

嘉永三年八月廿六日生

明治元年五月九日

京師ニ於テ東山道先鋒ヲ命セラル

今年五月廿三日

京師出發六月六日江戸ニ到着

今年七月十三日

江戸出發同月廿一日平瀨ニ上陸

自今年七月廿六日  
至今 年八月廿二日

廣野井出邑手岡新田原浪江駒ヶ峯附近ニ  
於テ戰鬪

今年八月廿八日

仙台城ニ入ル

今年十月四日

東京ニ帰著ス

今年十月廿九日

大總督ヨリ賞賜アリ

今年十二月十日

京師ニ帰著

今年十二月十九日

來朝御内諭ヲ拝戴ニ御酒肴ヲ賜ハル

陸軍

明治二年一月十一日

歸藩ス

今年一月四日

青年舎入學

今年八月一日

陸軍少尉心得大尉勤務第四聯隊附

今年九月廿五日

陸軍中尉心得大尉勤務如故

今年十月七日

陸軍大尉心得歩兵第五番大隊長心得

今年十一月七日

陸軍大尉歩兵第五番大隊長

今年四月十九日

陸軍少佐

今年六月十五日

正七位

今年五月十四日

歩兵第一聯隊長心得

今年六月廿五日

從六位

今年十月廿日

陸軍中佐同十二月十四日歩兵第一聯隊長

今年七月十九日

正六位

今年二月廿日

鹿児島遠征討第一旅團ニ編入

今	年	今	月	廿	日	福岡縣博多ニ到着、爾後各地ニ轉戦			
今	年	十	月	二	日	京都ニ到着ス			
今	年	十	月	廿	日	旭日四等			
今	年	十	月	廿	日	陸軍大佐			
今	年	十	月	廿	日	從五位			
今	年	十	月	廿	日	廣島鎮台參謀長			
今	年	十	月	廿	日	中部監軍部參謀			
今	年	十	月	廿	日	旭日三等			
今	年	十	月	廿	日	御用有之佛國、差遣			
今	年	十	月	廿	日	佛國ヨリ歸朝			
今	年	十	月	廿	日	正五位			
今	年	十	月	廿	日	陸軍少將歩兵第十二旅團長			
今	年	十	月	廿	日	從四位			
陸軍									
明	治	廿	五	年	四	月	一	日	正四位
今	年	七	月	廿	九	日	瑞寶二等		
今	年	九	月	廿	三	日	朝鮮國、派遣被命		
今	年	十	月	十	五	日	出征第二軍ニ編入各地ニ轉戦		
今	年	十	月	十	五	日	凱旋歸朝		
今	年	八	月	廿	日	旭二等、功三級、男爵			
今	年	九	年	六	月	六	日	陸軍中將第三師團長	
今	年	十	年	五	月	廿	日	從三位	
今	年	十	年	一	月	十	四	日	近衛師團長
今	年	十	年	五	月	廿	日	瑞寶一等	
今	年	十	年	八	月	廿	日	正三位	
今	年	十	年	七	月	廿	日	勤員下令	
今	年	十	年	三	月	廿	日	宇呂港出帆、明治三十八年戰役ニ從軍	

今	年六月六日	陸軍大將
今	年九月八日	韓國駐劄軍司令官
今	世年五月廿日	旭日一等
今	年十月十六日	平和克復
今	年十月廿五日	日韓華協約之際其勤勞ヲ嘉尚セラレ勅語ヲ賜フ
今	世九年四月一日	旭日桐花 功一級
今	年十月九日	統監飯朝中臨時統監代理
今	年八月廿三日	統監飯朝中臨時統監代理
今	年八月廿三日	特派大使トシテ韓國皇帝陛下即位式參列
今	年九月廿日	從二位
今	年九月廿日	子爵
今	年十月廿日	軍事參議官
今	年十月廿七日	韓國駐劄中功績ヲ嘉尚セラレ勅語ヲ賜フ
明治	三年五月十三日	特命檢閲使
今	四年五月二日	特命檢閲使
今	四年三月廿七日	特命檢閲使
今	四年一月廿日	參謀總長
大正	二年二月十三日	鐵道會議々長
今	三年八月廿三日	大正三四年戰役勤務ニ從事
今	年九月十日	正二位
今	四年一月九日	元帥
今	五年四月十四日	特命檢閲使
今	年七月十四日	伯爵
今	年十月十六日	朝鮮總督
今	七年八月二日	大正三年乃至九年戰役勤務ニ從事
今	八年八月廿日	朝鮮總督在職中御苦勞ニ被思召勅語ヲ賜フ

陸 軍

今九年三月廿七日

議定官

陸軍

16

裏面白紙



裏面白紙

位第一號

敘位，件進達

大正十三年一月二十七日

陸軍大臣 宇垣一成

内閣總理大臣子爵 清浦奎吾殿

元帥陸軍大將伯爵 長谷川好道 敘位，件  
右進達ス



17

陸軍

追テ本人ハ一月  
喪ヲ秘シアリ

件進達

一月二十七日

陸軍大臣 宇垣一成

爵清浦奎吾殿

爵長谷川好道 叙位ノ件



17

陸

軍

追テ本人ハ一月二十五日 薨逝セルモ目下  
喪ヲ秘シアリ